



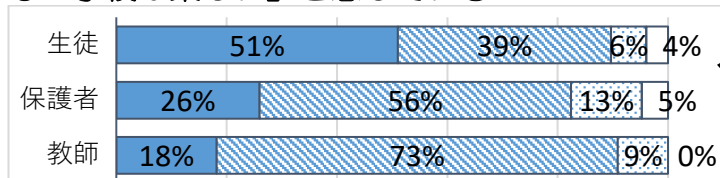
浅中十ウ

学校生活アンケート(2学期)への 御協力ありがとうございました。

2学期末の学校生活アンケートへの御協力ありがとうございました。
その結果を報告させていただきます。生徒との回答の比較や保護者独自の
質問の回答について顕著な表れが見られた項目について示してあります。

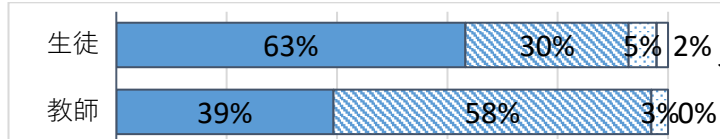


○「学校が楽しい」と感じている



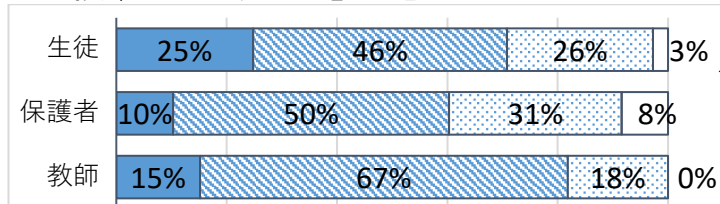
コロナ禍中で、「できることを楽しむ生徒」からたくましさを生徒から感じました。より一層「学校が楽しい」と感じられるように、支援していきます。

○「みんなで何かをすることは楽しい」と感じている



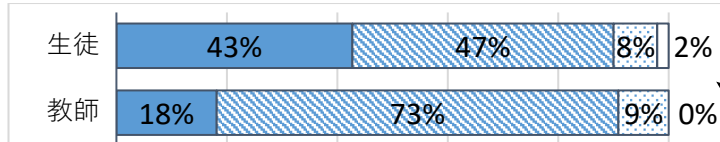
大きな行事ができなくなっていますが、友達の大切さや学校生活の良さを味わわせていきます。

○「授業がよくわかる」と感じている



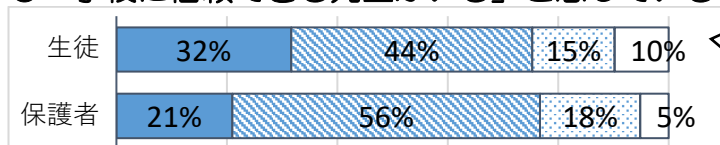
「難しい内容は易しく」、「易しい内容を深く」なるように授業づくりに取り組んでいきます。

○「授業に主体的に取り組んでいる」と感じている



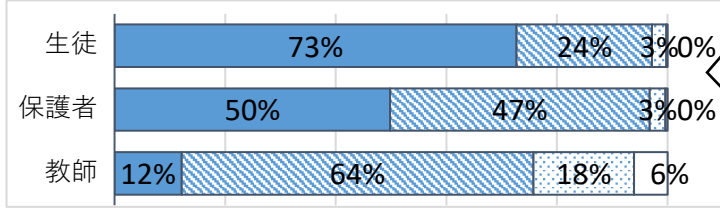
さらに主体的に取り組む生徒が増えるように、一人一人の生徒を見て、意欲が高まる声掛け、授業をしています。

○「学校に信頼できる先生がいる」と感じている



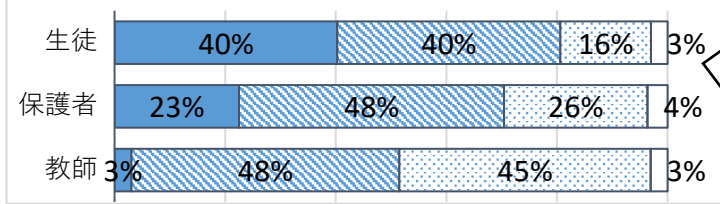
生徒の良さを認める声掛けや生徒と話す機会を増やし、気持ちに寄り添い、信頼関係を築いていきます。

○交通マナーを意識し、交通ルールを守るようになった



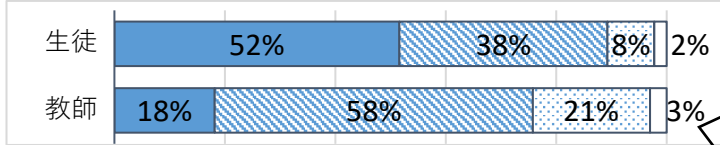
地域から交通マナーに対する御指摘を受けることが多くあります。マナーと同時に「自分の命は自分で守る」指導を学校でもしてまいります。御家庭でも学校同様の指導をお願いします。

○あいさつや「ありがとう」等の感謝の言葉を使うことができる



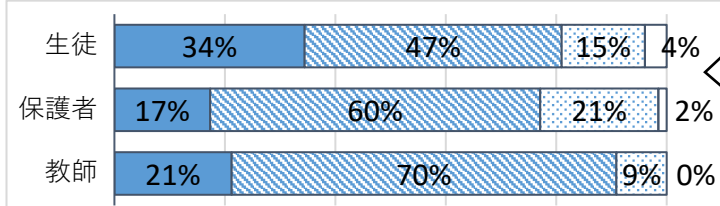
挨拶はお互いが心を開いて近づき、人間関係を築く第一歩です。校舎内外、家庭、地域に元気よく響くように、大人自ら手本になっていくよう心掛けたいと考えています。

○心を込めて黙働清掃を行っている。



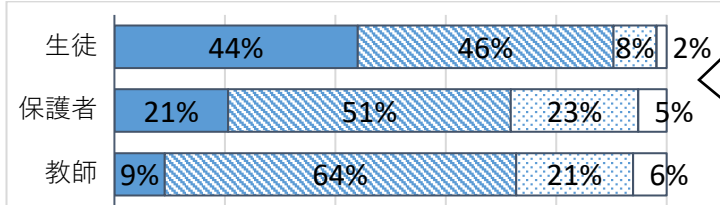
仮校舎のため、現在は週2回の清掃を行っています。自分たちの生活する環境をきれいにしようという思いを表すために、黙働清掃や見つけ清掃を行っています。

○自分の良いところを伸ばしている



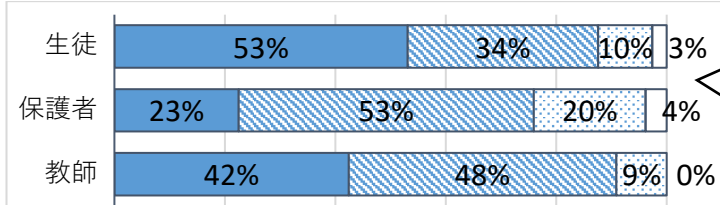
関わり合いを大切にしていき、授業や様々な活動を行っていく中で、良い表れを認めながら、自己有用感や自己肯定感を高めていきます。

○各学年としての生活・学習習慣が身に付いている



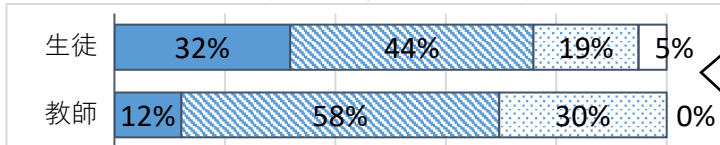
生徒が疑問に思うことに答えたり、教師を含めた大人が経験や思いを語ったりすることで、生徒に考えさせていきます。御家庭でも学校同様の指導をお願いします。

○健康を意識して生活している

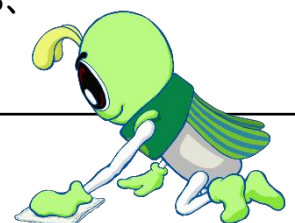


毎月の「健康の日」、「保健だより」等を有効に活用して、一人一人の健康に対する意識の向上を図っていきます。

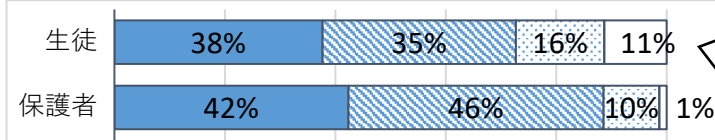
○進んで地域、学校、学級のために役立つ活動をしている



学校、学級のために活動している生徒が大勢います。また、地域での生徒の頑張りも見られました、連絡を頂ければ嬉しく思います。

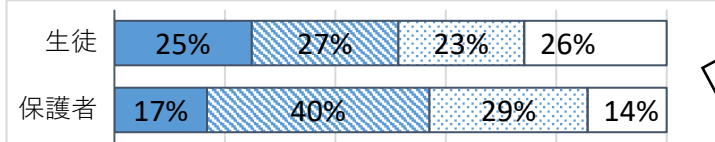


○子どもと一緒に、子どもの将来のこと（夢や希望）について話すことがある



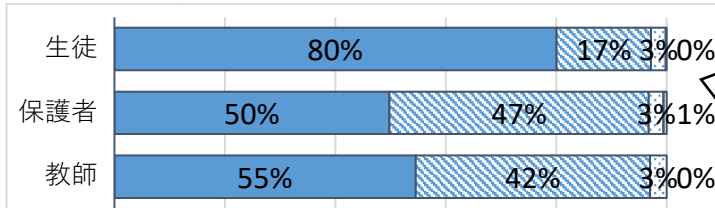
御家庭でも大人の経験を語っていただくと、自分の将来がイメージしやすくなります。学校でも進路（生き方）について様々な機会を設定していきます。

○テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを一緒に決めている



情報機器の取り扱いやSNS上のトラブルは後を絶ちません。モラルの向上や依存の怖さなどを生徒が学び、自分事として考えていけるようにしていきます。御家庭でも約束事や使い方など指導をお願いします。

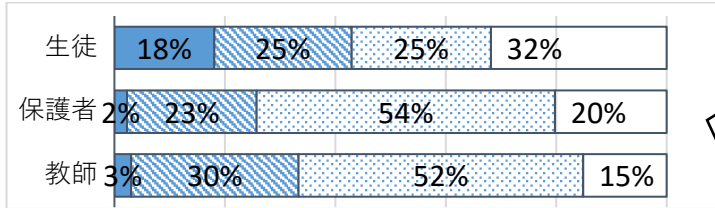
○コロナ感染症予防対策を十分行っている



感染状況を把握しながら、引き続き新しい様式を実践していきます。御協力ください。



○コロナ感染症に対して、不安を抱えたまま生活している



新型コロナウイルスの終息が見えない日々が続きます。3密を避けるため、ストレスを感じる生活を強いている現状です。教育相談、アンケート等で把握したり、保護者と連絡したり、必要に応じてカウンセラー、養護教諭などによる支援もしていきます。



<保護者のみ>

子どもの個性を認め、日頃から子どもと会話をしている	52%	45%	2%	0%
子どもは、週5日以上家庭学習に取り組んでいると思う	31%	31%	27%	11%
子どもは、家庭での役割や手伝いなど、しっかり果たせていると思う	24%	43%	27%	6%
子どもは、地域の行事やボランティア活動に進んで参加していると思う	15%	39%	34%	12%

<自由記述>

全体に関わる内容について、中学校の現状、考え等を記載しました。個別のご意見等については、学級担任より直接御連絡させていただきました。

○学習について（授業の進度、生徒の質問への対応等について）

現在、定期テスト前に学習相談日を設けています。また、教師は授業中や昼休み等、いつでも質問を受け付けるようにしています。教師からの呼び掛けも定期的に行っていきます。今後、UPテスト前の朝読書の時間を、教え合い学習の時間にできないか、検討していきます。そのときの様子も来年度の教育課程に活かしていきたいと考えています。

○校則について（防寒具、自転車通学、荷物について）

防寒具は、コートやセーター、手袋、マフラー、ネックウォーマーの使用を許可しています。色等の規定はありますが、市販のもので結構です。部活動後については、部活で購入した練習着、ウィンドブレーカー等を着用しての下校を許可しています。

本校は自転車通学の範囲を地区ごとに示しています。自転車置き場の広さも考えると、拡大は難しい状況にあります。なお、範囲の指定を地区にしても距離にしても、ぎりぎりの地域は必ず生じてしまいます。

更衣室がない現状もあり、今年度も制服の下に「中着」として体操服を着ることで教室での更衣ができるようにしています。新校舎にも更衣室がないため、来年度も続けていく予定です。

毎日使わないものについては置いていってもよいように話をしています。登下校の安全を含めて御家庭で話をしてください。

○生徒指導について

生徒に対する言葉遣いや対応等、普段から生徒の気持ちを考えて気をつけていきます。心配がありましたら、学校へお知らせください。

○新型コロナウイルス感染症への対応について（マスク着用等について）

文部科学省から出されている『学校における新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について』を元に本校の教育活動を実施しています。

感染が不安で休ませたいと相談のあった生徒、また、登校を見合わせた生徒には、本校の学習指導計画に沿って行われている授業について、配信が可能な単元、教材については「meet（会議システム）」で配信しています。オンライン授業の実施については、市内、校内の感染状況から市教委とも相談して行っています。

集団感染リスクへの対応で、飛沫を飛ばさないように通常マスクの着用を指導していますが、生徒の健康面を配慮して、外すことが妥当と考えられる場合は、3密が十分に回避されていることを条件に外してよいとしています。

○学校の教育活動について（浅羽学園、家庭・地域、委員会、部活動等について）

本校は浅羽学園として、校区の幼保こ園から中学校の15年間の幼小中一貫教育の中で、「任せて認める」指導を大切に、一人一人のお子さんを見守っています。

今後も、家庭や地域との連携を大切にして「自ら考え・正しく判断し・自治的な活動を主体的・協働的にできる生徒」の育成を目指していきます。

磐周地区として、部活動の終了時刻、完全下校時刻は月ごと、生徒の発達特性や日没時間などを基に決められています。月予定表に、部活動終了、完全下校の時刻を記載してありますので確認をお願いします。

放課後に行っている生徒の委員会活動や学級運営委員会等の充実、教員への学習・生活等の相談時間を確保することから、平日（月曜日）の部活動について検討をしています。具体的には、月曜日を「基本5時間授業」「部活動なし」とし、委員会活動や学習・教育相談、学級で使える時間を確保したいと考えています。

○学校の取組について（学校からの配布物、欠席連絡等について）

学校予算の削減やICTを活用しての効率化から、今年度より職員の会議資料や御家庭配付物等のペーパーレス化を進めております。なお、紙媒体でも用意し、生徒昇降口（来客用靴置き場）に置いてあります。必要な場合は、お子さんに持ち帰るようにお伝えください。

朝の欠席連絡について、浅羽中学校ホームページ上から連絡できるように準備を進めています。今年度中に試行を行い、新年度から運用を考えています。